

平成30年度使用教科書選定理由書

【1 選定に係る基本方針】

本校は、農業科から総合学科に学科転換して22年目を迎え、農業科・家庭科の科目を中心に専門性の高い選択科目を多数配置するなど、多様なニーズに柔軟に対応できる教育環境の整備に努めている。平成27年度より「目指す学校像」を「農・食・環境・生活を基幹とした総合学科の特性を活かし、感性を磨く中で人間力を高め、総合的な学力の定着と向上を図る」と定め、教師が適切な指導を行うことで生徒が変容し、成長する姿が実感でき、生徒の人間力向上、進路実現を果たすため、全職員が一丸となってその具現化に取り組んでいる。生徒は、総合学科の特色として、多様な専門科目と普通教科を、自らの意思で総合的に学習し、充実した高校生活を送っているが、さらに探究心を育て、生涯に渉る学ぶ意欲を喚起するためには、基礎学力の向上を図る工夫や個性を伸ばす教育を推進するとともに、専門教育における実験実習を主体とした体験的学習の充実を図ることが必要である。その目標を達成するために最も効果的に編集された教科用図書を選定する。

※ 学習指導要領、学校教育目標、学校や学科の特色、生徒の実態等を踏まえて、学校としてどのような方針をもって教科書選定を行うかを示す。